



■ マルチメディアDAISY(デージー)ってなに？

マルチメディア・デージーというのは、音声といっしょに、文字や画像が表示されるデジタル図書です。たとえば、「むかし、あるところに、おじいさんがいました。」という文章があるとします。音声で「むかし」と聞こえると同時に、「むかし」という文字の色が変わります。次に「あるところに」と聞こえると、「あるところに」の色が変わります。このように、音声で流れている部分の文章の色が変わっていくので、どこを読んでいるのか、はっきりわかるようになっていきます。また、文字だけではなく、絵や写真なども入っています。そのほかにも、自分で読みやすいように、背景や文字の色をかえたり、文字の大きさ、読む早さを変えることができます。

 すごいー。便利そうやねえ。  そうやろ。よくできてるんやで。



■ どんな人に便利なの？

ディスレクシアという文字の読み書きに苦労する障害があるのを知っていますか？「早く、正確に」読み書きすることに困難があります。そんな障害のある人たちにとって、自分一人で本を読むことは大変なことなのです。でも、だれかが読んでくれたり、文章が短く区切ってあったり、ちょっとした手助けで、文章を読むことがやさしくなります。最近では、そういった障害を持つ子どもたちのために、マルチメディア・デージーの教科書が作られ、学校の勉強を助けています。また、音声も入っているため、視覚に障害のある人も使っています。

 字を読むのが苦手な子も、これやったら楽しく読めるねえ。
 そうやねん。そんな人がいたら教えてあげてな。

■ どうやって読むの？



パソコンにマルチメディア・デージーを読むためのソフトウェアをいれて使います。Windowsパソコンであれば、無料でダウンロードできるものもあります。最近では、電子図書の読める携帯端末にも、マルチメディア・デージーが使えるものがあります。

 ばそこん
パソコンかあ。なんかむずかしそう...。使えるかなあ？
 だいじょうぶ かんたん
大丈夫！簡単やで。

⇒再生用ソフトウェアのダウンロードはこちらからできます。
(財)日本障害者リハビリテーション協会ホームページ
[http:// www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/index.html](http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/index.html)

■ 大阪府立図書館での取り組み

マルチメディアデージーになってる本は今はまだ少なく、全国でも150～200タイトルぐらいです。でも、いくつかの福祉団体が少しずつでもふやそうと、がんばって製作しています。大阪府立中央図書館にもマルチメディア・デージーを製作するボランティア・グループができました。OneBookOneOSAKAでみんなが投票してくれた本の中から選んで作成中です。ほかにもたくさん楽しい本をマルチメディア・デージーにしたいと考えています。完成するまでにはいろんな作業があるため、お手伝いしてくれる人を募集しています。

 読める本いっぱいふえたらいいなあ。 ぼくも手伝うわん ●●
 ちゅうおうとしょかん しょうがいしゃさーびすたんとう れんらく でんわ
中央図書館の障害者サービス担当に連絡してな。電話は 6539-3304
やで。

※図書館などで製作されるマルチメディア・デージー図書は、著作権法第37条3の規定により作られています。そのため、活字による読書に障害のある人のみ利用できます。



マルチメディア・デージー 図書のブックリストはこちらのホームページから見るができます。

*「LLブック・マルチメディアDAISY(デージー)資料リスト」

[http:// www.lnetk.jp/index.html](http://www.lnetk.jp/index.html)